

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	路面電車活性化事業			事業番号	017-013
担当部署名	建築都市	局	交通	部	交通政策担当 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
		有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2	
		有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

#### 事業の概要

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 16 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金交付要綱 堺市路面電車施設高度化事業費補助金交付要綱		
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	阪堺電気軌道 (株)		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	阪堺線沿線住民や通勤・通学者、来街者などの阪堺線利用者。6,019,802人 (令和2年度年間利用推計者数)		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	阪堺線堺市内区間の軌道施設の改修等が実施されることにより、保安度の向上を図る。 利用者拡大策への支援等を実施することにより、阪堺線利用者数の増加を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	阪堺電気軌道 (株) に対し、阪堺線の軌道施設の改修等のための経費や利用者拡大策への支援の経費を補助 ■令和2年度の実施内容 ・堺市路面電車再生対策補助金 (施設の保安・保守経費への支援など) <令和2年9月末まで> ・堺市路面電車利用促進補助金 (ゾーンチケット、高齢者割引、2区間運賃均一化、周知広報) <令和2年9月末まで> ・堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金 (施設の老朽化対策) ・堺市路面電車施設高度化事業費補助金 (停留場改修等施設の高度化)		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	阪堺線支援期間中は、補助金要綱に基づき、補助率を3分の1から3分の2としていた。		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	阪堺電気軌道 (株)		
10	公民連携・協働事業			

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 阪堺線・上町線の年間利用推計者数	人	目標値	8,441,355	8,525,305	7,382,107		
		実績値	8,070,499	6,019,802			
		達成率	96%	71%			
当該指標を選定した理由		当事業の目的である「阪堺線利用者数の増加」を成果指標とする					
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルスの影響を考慮しH30年度比R3年度90%、R4年度100%とし、以降年1%増を想定					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
12 老朽化対策実施箇所	か所	目標値	1	5	2		
		実績値	1	5			
		達成率	100%	100%			
当該指標を選定した理由		老朽化対策を実施することで安全安心な路線が確保され、結果的に利用者の増加に寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法		要対策箇所より設定					

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	路面電車活性化事業	事業番号	017-013
-------	-----------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	303,729	309,178	192,433	190,229	54,110
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ( 寄付金 )		9,400		
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	303,729	299,778	192,433	190,229	54,110
14 人件費 (b)	12,060	11,850	16,000	16,000	12,040
15 年間経費(c)=(a)+(b)	315,789	321,028	208,433	206,229	66,150

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
					R2	R3		
16 事業費内訳	鉄道軌道安全輸送設備等整備 事業費補助金	R2	88,474	88,474	廃棄物処理・運搬等委託料	R2	100	100
		R3	45,000	45,000		R3	100	100
	路面電車施設高度化事業費補 助金	R2	1,750	1,750	その他保険料(枠)	R2	5	5
		R3				R3	10	10
	路面電車再生対策補助金	R2	56,500	56,500		R2		
		R3				R3		
	路面電車利用促進補助金	R2	43,500	43,500		R2		
		R3				R3		
	阪堺線存続支援策効果検証等 委託料	R2				R2		
		R3	9,000	9,000		R3		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 阪堺線・上町線の年間利用推計者数	人	8,070,499	6,019,802
② 上記①にかかる年間経費	千円	309,178	190,229
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	38	32
備考 (算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け利用者数が大きく落ち込んだものの、阪堺線に対する支援策が令和2年9月末に完了したことに伴い、R1年度と比較して事業費が減額となったため、単位当たり経費が減額となった。
----	---

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	阪堺線堺市内区間の軌道施設の改修等による施設の安全性向上を図ること、利用者拡大策への支援を実施することで、阪堺線の維持確保、交通ネットワークの機能強化につなげる。
----	---